

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第2区分

【発行日】平成24年12月6日(2012.12.6)

【公開番号】特開2011-106489(P2011-106489A)

【公開日】平成23年6月2日(2011.6.2)

【年通号数】公開・登録公報2011-022

【出願番号】特願2009-259439(P2009-259439)

【国際特許分類】

F 16 H 25/20 (2006.01)

F 15 B 15/14 (2006.01)

F 16 H 25/24 (2006.01)

【F I】

F 16 H 25/20 F

F 15 B 15/14 Z

F 16 H 25/24 H

【手続補正書】

【提出日】平成24年10月17日(2012.10.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0044

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0044】

ベース部102は、一定厚さを有したプレート状に形成され、シリンドボディ12の軸線方向(矢印A、B方向)に沿って所定長さで形成されると共に、該シリンドボディ12の幅寸法に対して若干だけ大きく形成される。そして、ベース部102には、その長手方向(矢印A、B方向)に沿った略中央部に一対の位置決めピン46が装着され、該ベース部102の上面から所定高さだけ突出している。また、ベース部102には、位置決めピン46から所定間隔離間して二対のボルト孔106a、106bが形成され、前記ボルト孔106a、106bには、前記ガイドユニット26とシリンドボディ12とを連結するための取付ボルト52a、52bが挿通される。なお、ボルト孔106a、106bは、位置決めピン46に対してベース部102の一端部側(矢印A方向)及び他端部側(矢印B方向)にそれぞれ形成され、且つ、前記ベース部102の幅方向に並列に形成される。

【手続補正2】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図3】

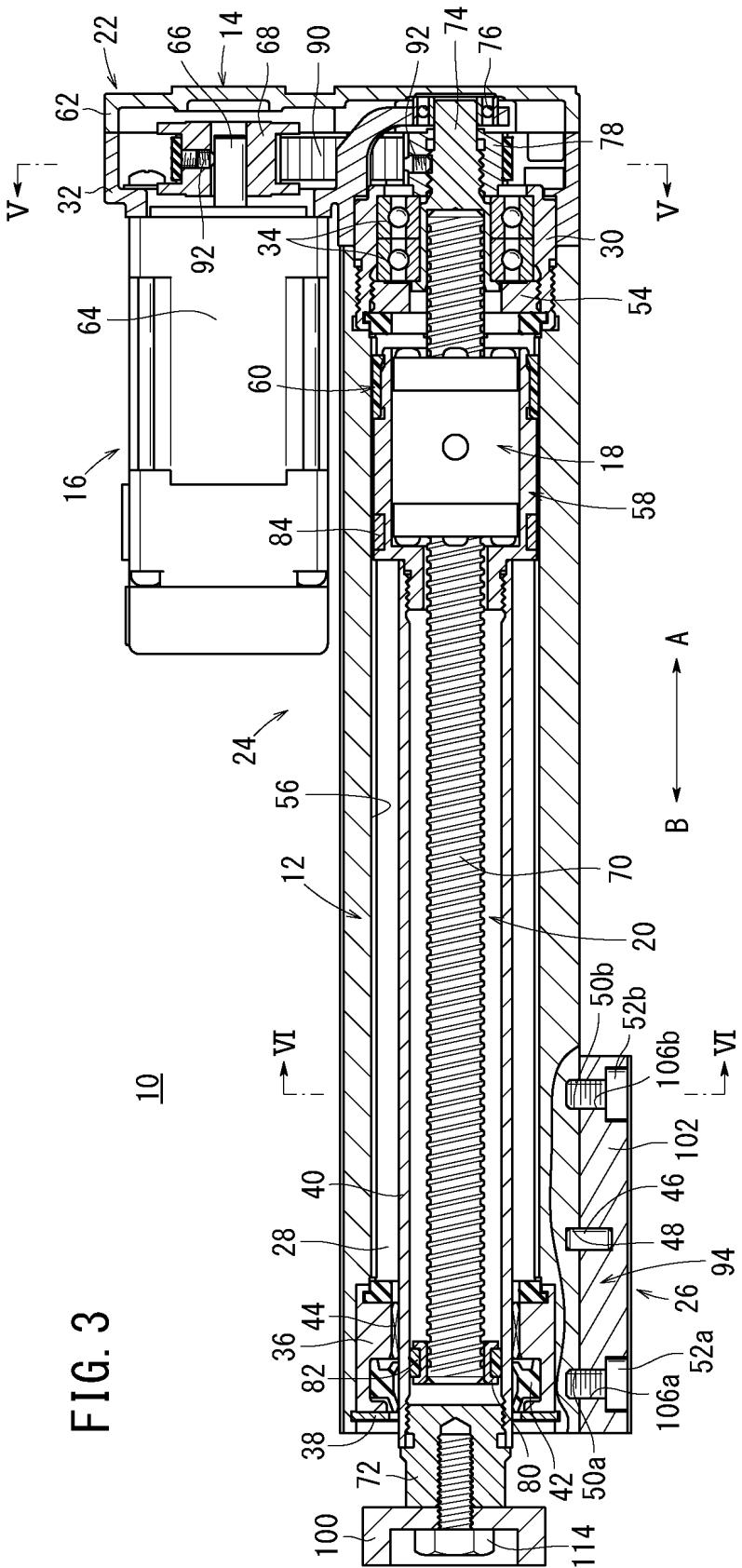


FIG. 3

【手続補正3】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図7】

